第2節 農林課

〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能をも果たしている。しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化の進行、後継者不足、耕作放棄地の拡大、これらに起因する農村の活力の低下など、非常に厳しい状況が続いている。また、平成23年3月11日の東日本大震災により、栃木市においても、停電による園芸作物の冷害の影響や、福島第一原子力発電所事故に伴う風評被害で農作物等の価格が下落し、生産農家は大きな打撃を受けている。

こうした状況の下で、①食の安全や健全な食生活に対する関心の高まり、②多様化・高度化する消費者・実需者ニーズへの対応、③農業の構造改革の立ち後れ、④多面的機能や農村に対する期待、⑤グローバル化の進展、を踏まえて見直された「食料・農業・農村基本法」に基づき、農産物の安定供給機能の強化や農業経営安定化の推進、多面的機能の保全や、生産者と消費者、都市と農村の相互理解と交流・共生を可能とする施策の展開を図ってきた。

本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、首都圏に位置することから、 重要な食料供給地としての役割を担っており、これらに適切に対処するため、農 業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手 の育成、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、農業生産基盤の計画的整備その 他農畜産物の消費拡大等の各種事業を推進した。

また、2月には、県内最大の花の祭典である「とちぎ花フェスタ2011」が、 栃木市を会場にして、花の普及振興と生産振興等を図る目的で開催され、県内外 の花の愛好者等4万人を超える来場者を迎えることができた。なお、今回のイベ ントにより、栃木市花き生産者会が組織され、さらに、今後の栃木市の花き生産 及び普及促進を図っていくこととなった。

そのほか、農村の活性化と都市住民の余暇活動に対するニーズへの対応として、 グリーンツーリズム基本構想に基づき、その実現に向け栃木市グリーンツーリズ ム推進協議会及び地区協議会等における具体的な事業の検討と取組を実施してい る。

一方、林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの 行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐 等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。

このような中、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。

さらに、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場として

の利用の促進を図った。

農業振興担当

1 戸別所得補償モデル対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、戸別所得補償制度の導入により、 意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米のモデル事業

本市栃木地域に提供された平成22年産米に係る需要情報は7,547トンであり、 米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市栃木水田農業推進協議会と連携し、 農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

水稲生産確定数量・面積及び作付実績

対象農業者数	3,109人
水稲生産実施計画書提出農業者数(①)	2, 233人
生産確定数量の計 (積算式)	7, 088, 628kg
作付確定面積(積算式)(②)	142, 915. 9a
主食用等水稲作付面積の計 (積算式) (③)	128, 793. 9a
差引(②-③)	14, 122.0a
水稲生産確定面積に対する	90.1%
主食用等水稲作付面積の割合 (③÷②)	90.1%

(2) 自給率向上事業

戦略作物作付面積

二条大麦	5 8 4. 2 ha
大豆	1 1 8. 4 ha
そば	29.0ha
飼料作物	5 0. 3 ha
新規需要米・加工用米	1 4 1. 2 ha

(3) 農政協力員会議

米政策改革及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市栃木水田農業推進協議会との連携により、農政協力員会議を開催した。

農政協力員会議の開催状況

開催時期	参加者数(人)
平成22年4月26日及び27日	9 0
平成23年2月14日及び15日	9 4
平成23年3月15日及び16日	9 5

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給費

ア 平成22年度利子補給金額

(単位:円)

	区 分	下野農協	足利銀行	栃木県酪農協	酪農とちぎ	栃木県開拓農協	合 計
上	融資平均残高	67, 248, 100	0	1, 983, 562	0	0	69, 231, 662
期	利子補給金	366, 879	0	10, 413	0	0	377, 292
下	融資平均残高	130, 929, 989	0	1, 931, 507	2, 524, 449	7, 324, 444	142, 710, 389
期	利子補給金	833, 674	0	10, 140	17,671	51, 271	912, 756
利子	·補給金合計	1, 200, 553	0	20, 553	17,671	51, 271	1, 290, 048

特別利子(上乗せ分)

(単位:円)

	区 分	下野農協	足利銀行	栃木県酪農協	酪農とちぎ	栃木県開拓農協	合	計
上	融資平均残高	46, 605, 235	0	0	0	0	46,	605, 235
期	利子補給金	208, 024	0	0	0	0		208, 024
下	融資平均残高	45, 390, 016	0	0	0	0	45,	390, 016
期	利子補給金	198, 459	0	0	0	0		198, 459
利子	·補給金合計	406, 483	0	0	0	0		406, 483

イ 平成22年度融資申請状況

区	分	下野農協	足利銀行	栃木県酪農協	酪農とちぎ	栃木県開拓農協	栃木信用金庫	栃木銀行	合 計
申請件	数(件)	16	0	0	0	0	1	1	18
申請金	額(千円)	84, 860	0	0	0	0	1, 200	12,600	98,660

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

ア 平成22年度利子助成金額

件数	融資平均残高	利子助成金額
26件	449, 227, 210円	882,546円

イ 平成22年度融資申請状況

申請件数	申請金額合計
2 件	230,000,000円

3 農業経営基盤強化促進事業

地域の実態に即した農業、農村の振興を図るため、地域農業者の創意と意欲を生かし、 自主性に基づいた活動を促進するとともに、農用地等の確保及び有効利用と農用地利用 集積事業を中心とする農用地の利用権等の集積を通じて、認定農業者等、今後育成すべ き農業者の確保と集落機能の活性化等を図った。

(1) 経営改善支援活動事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数 151人

4 農用地利用集積事業

(1) 農地流動化関連事業

認定農業者等、今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会との連携のもと、農地の貸し借り等、掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

(2) 農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面 積(m²)
1	平成22年4月1日	栃木市告示第 263号	利用権の設定	56, 763
2	平成22年5月1日	栃木市告示第 301号	利用権の設定	280, 483
3	平成22年5月6日	栃木市告示第 302号	所有権の移転	11, 531
4	平成22年6月1日	栃木市告示第 324号	所有権の移転	3,844
5	平成22年6月1日	栃木市告示第 325号	利用権の設定	287, 715
6	平成22年7月1日	栃木市告示第 345号	利用権の設定	117, 089
7	平成22年7月1日	栃木市告示第 346号	所有権の移転	25, 125
8	平成22年8月1日	栃木市告示第 366号	利用権の設定	116, 280
9	平成22年8月1日	栃木市告示第 367号	所有権の移転	11, 616
1 0	平成22年8月31日	栃木市告示第 380号	利用権の設定	21, 505
1 1	平成22年8月31日	栃木市告示第 381号	所有権の移転	1, 151
1 2	平成22年10月1日	栃木市告示第 404号	利用権の設定	51, 227
1 3	平成22年10月1日	栃木市告示第 405号	所有権の移転	1,066
1 4	平成22年11月1日	栃木市告示第 432号	利用権の設定	266, 730
1 5	平成22年11月1日	栃木市告示第 433号	所有権の移転	28, 782
1 6	平成22年12月1日	栃木市告示第 457号	利用権の設定	530, 101
1 7	平成23年1月1日	栃木市告示第 1号	利用権の設定	704, 996
1 8	平成23年1月1日	栃木市告示第 2号	所有権の移転	1, 769
1 9	平成23年2月1日	栃木市告示第 21号	利用権の設定	323, 886
2 0	平成23年2月1日	栃木市告示第 22号	所有権の移転	9, 121
2 1	平成23年3月1日	栃木市告示第 49号	利用権の設定	313, 506
2 2	平成23年3月1日	栃木市告示第 50号	所有権の移転	10, 477
2 3	平成23年3月31日	栃木市告示第 98号	利用権の設定	600, 244
2 4	平成23年3月31日	栃木市告示第 99号	所有権の移転	26, 843
	合	計		3, 801, 850

	農	b 用 地	1 利 用	集積	計画	ī	* ∓∫	成23年3月末現	在
期間		利用	権設定(転貸及び	経営受委	託を除く)面積(ha)	
	田	畑	樹	採	施	開	混	未	合 計
3~5年	422.2	5.5	_	_	_	_	_	_	427.7
6~9年	47.5	4.9	_	_	_	_	_	_	52.4
10年~	41.0	1.1	_	_		_	_	_	42.1
合計	510.7	11.5	_	_	_	_	_	_	522. 2

5 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画の一般管理

農業振興地域において、総合的かつ計画的な農業の振興を積極的に推進しつつ、社会的・経済的諸情勢の変化に伴う農用地の転用等を行うための整備計画の変更について、 申出に基づく一般管理を行った。

農業振興地域整備計画の変更 (市全域)

(単位: ha)

				農	月	-	地		混牧	農業用	混牧林地	
区	分	総面積		農	地		採草			施設	以外の	その他
			田	畑	樹園地	計	放牧地	計	林地	用地	山林原野	
	農業	12, 504	6, 759	1, 256	126	8, 141	2	8, 143	_	30	567	3, 764
現	振興地域	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(-)	(± 0)	(0 ± 0)	(± 0)
	農用地	6, 320	5, 543	630	109	6, 282	_	6, 282	_	28	_	10
	区域	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(0 ± 0)	(± 0)	(-)	(± 0)	(-)	(± 0)	(-)	(±0)
況	農振	6, 184	1, 216	626	17	1, 859	2	1,861	_	2	567	3, 754
	白地地域	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(-)	(± 0)	(± 0)	(± 0)

※()は、前年比増減

6 農業委員会関係

農業委員会に関する交付金等について、県及び関係団体に対し交付申請等を行った。

7 集落型経営体の育成

農業者個人での解決が困難な問題や集落の将来に対する意識を高め、地域農業の新たな担い手として期待される「集落型経営体」設立に向けた合意形成を促進するため、実施主体である下野農業協同組合と連携して、研修会・座談会等を開催した。

(1) 集落営農研修会の開催

集落名	開催日	参加人数
神田・城内・今泉・尻内第2集落	1月24日	12人

(2) 集落座談会の開催

集落名	開催日	参加人数(人)
	4月11日	1 4
神田・城内・今泉集落	10月31日	1 0
	3月30日	6
尻内第2集落	3月22日	6

(3) 啓発活動

集落営農に対する意識付けと理解の促進を図るため、会議等における説明及び回覧 チラシによる啓発活動を行った。

8 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導・育

成及び支援を行った。

(1) 農業者懇談会補助金

市内農業団体の相互連携を図り、農家経営と生活向上、農村文化の向上、活力あるむらづくりと後継者の育成等の活動をしている農業者懇談会に対して助成を行った。

•補助金 120,000円

(2) 認定農業者協議会補助金

本地域農業の担い手であり、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のために活動 を行っている認定農業者協議会に対して助成を行った。

- •補助金 90,000円
- (3) 農業・農村男女共同参画推進事業

農業・農村における男女共同参画社会を実現し、農村女性による地域活性化の事例 を学ぶための研修会を開催した。

- ・開催日 平成22年11月24日
- ・場 所 ろまんちっく村 (宇都宮市)
- ・内 容 講演「女性の力を活かした、食と農による地域活性化について」 講師 ㈱ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏
- ・参加人数 54人
- 9 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。 市場入場業者

- 卸業者 2 社
- ・仲卸業者 21社(青果部 9社・水産物部 10社・花き部 2社)
- ・関連事業者 15社
- · 買受人 3 2 6 人
 - (うち栃木市の買受人 青果部76人・水産物部22人・花き部15人)
- ・買出人 548人(うち栃木市の買出人 179人)

(2) 取扱高

区 分	数量	金 額(千円)
青 果 部	17,576 t	4, 562, 830
花 き 部	23,245 千点	1, 379, 234
合 計	_	5, 942, 064

10 諸証明の発行状況

件 名	件数(件)
農振農用地区域等の証明	2 3
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての記	E明等 2 4
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得	計証明 8
合 計	5 5

11 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2010を開催した。

- ・開催日 平成22年12月4日(土)、5日(日) 午前9時~午後3時
- ·会 場 栃木市総合運動公園中心広場
- ・来 場 者 延べ約30,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布等

12 農業振興事業関係

(1) 首都圈農業確立対策事業

産地間競争に打ち勝てる足腰の強い園芸農業を展開するため、安全・安心な農産物の生産を推進した。

水田農業構造改革推進事業

- ・事業主体 下野農業協同組合 農事組合法人アグリテック栃木
- ・対象作物 米・麦・大豆等
- ・事業内容 産地競争力の強化
- ·事業費 619,967円 (補助金 180,000円) 789,600円 (補助金 250,000円)
- (2) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、会議や視察研修会を実施し、分別回収を 推進した。

- · 事業主体 下野農業協同組合
- ・事業内容 農業用廃ビニール分別回収、適正処理 (塩化ビニール・ポリエチレン類 126,500kg)
- 事業費2,421,195円(補助金 100,000円)
- (3) 食育実践事業(学校農園運営事業)

市内の小中学校を対象に学校農園を開設し、農と食を通した、食育の大切さを実感することを目的に実施した。

実施校

市内小学校	市内中学校	合計
1 3 校	3 校	16校

13 畜産振興事業関係

(1) 栃木市畜産連絡協議会関係

畜産農家が連携し、本市の特徴を活かした畜産物のブランド化を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- · 事業主体 栃木市畜産連絡協議会
- ・事業内容 市内産畜産物のアグリフェスタへの出店 各種防疫事業の実施
- ・事業費 363,902円 (補助金 120,000円) 口蹄疫、鳥インフルエンザ防疫薬剤の配布

14 農振センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの運営を行った。

利用状况

利	用	寸	体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農林課				6	1 3 7	会議等
栃木市生	活研究	1グルー	ープ協議会	1 0	1 2 0	役員会、連絡会等
土地改良	区関係			2 8	2 1 5	総会、各種会議
その他団	体グル	ノープ		3 9 0	3, 468	福利、厚生活動等
合			計		3, 940	

15 グリーンツーリズム事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様な 期待とニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

- (1) 地区協議会主催事業の検討及び学習活動への支援 地区協議会におけるグリーンツーリズム事業の検討及び先進事例の研究等に対し、 助言及び情報提供を行った。
- (2) 各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名 称	参加者(人)
栃木地区	平成22年11月28日	ゆずの里祭り	約950
皆川地区	平成23年5月30日、9月26日	ふれあい農業体験	延べ54
百川地区	平成23年10月17日	コスモス祭り	約1,000
吹上地区	毎月第2土曜日	元気ジャパン農林漁業プロジェクト2010	約261
寺尾地区	平成22年5月30日、9月26日	寺尾米づくり体験教室	延べ48

農林整備担当

1 農山漁村活性化プロジェクト交付金事業(農道保全対策) 大宮北地区(大宮町・国府町地内)

事業概要

- ·工事延長 農道舗装工 L=1,021m
- ・総事業費 28,900,000 円

- 2 県単独土地改良事業
- (1) 高内地区(星野町地内)

事業概要

- ·工事延長 農道舗装工 L=637m
- ・総事業費 16,984,800 円
- (2) 高内第2地区(星野町地内)

事業概要

- ·工事延長 農道舗装工 L=425m
- · 総事業費 12,105,450 円
- 3 農道整備事業

吹上東部地区(細堀町·木野地町地内)

事業概要

- ·工事延長 農道舗装工 L=511m
- ・総事業費 9,660,000 円
- 4 県営土地改良事業負担金
- (1) 圃場整備事業(吹上東部地区)

ア 事業概要(全体計画)

平成10年度着手

• 受益面積

139.5ha

総事業費

1,846,000,000 円

- イ 平成22年度実施状況
 - ・事業費

17, 358, 000円

• 事業内容

換地業務1式

ウ 栃木市負担額

1,735,800 円

- (2) かんがい排水事業 (西前原地区)
 - ア 事業概要 (全体計画)

平成21年度着手

総事業費

2,834,000,000 円

• 事業内容

排水機場1箇所

- イ 平成22年度事業実施状況
 - 事業費

181,550,000 円

・事業内容

排水ポンプ製作1式

ウ 栃木市負担額

38,520,371 円

(3) 県営基幹水利ストックマネジメント事業 (下都賀地区)

ア 事業概要(全体計画)

平成22年度完了

· 総事業費 9,324,000 円

·事業内容 調查·保全計画1式

ウ 栃木市負担額 24,336円

(4) 県営基幹水利ストックマネジメント事業 (大岩藤地区)

ア 事業概要(全体計画)

平成22年度完成

・総事業費 40,000,000円

• 事業內容 揚水機場補修 1 式

イ 栃木市負担額 1,462,000円

(5) 県営農業用河川工作物応急対策事業(美田東部頭首工)

ア 事業概要(全体計画)

平成20年度着手

・総事業費 287,900,000 円

• 事業内容 護床工1式

イ 平成22年度事業実施状況

· 事業費 41,000,000 円

· 事業内容 護床工1式

ウ 栃木市負担額 56,000円

5 補助金

(1) 農業経営高度化支援事業

土地利用調整推進事業の事務的経費の一部を補助金として下記団体に支出した。

名称	代表者	補 助 金(円)
吹上東部土地改良区	理事長 田島 昇	125,000
栃木市西部土地改良区	理事長 増茂 政雄	175,000
計		300,000

(2) 維持適正化事業

農業水利施設の老朽化等により、部分的な施設の構造及び排水条件の改良等を実施する土地改良区への支援を行った。

土地改良区名	工事內容	事業費	補助金
大美間	水路補修 L=34.5m	5,842,200円	2,342,000円

6 維持補修事業

地区名	工事内容	工事費(円)	事業量		
千塚町·細堀町 ・木野地町	農道維持補修工事	420,000	敷砂利工 1式		
大宮町	用水路改修工事	210,000	水路改修 1式		
宮町	農道維持補修工事	210,000	敷砂利工 1式		
高谷町	水路補修工事	298, 200	水路改修 1式		
計		1, 138, 200			

7 農道等整備事業 (原材料)

地区資材	栃木	大宮	皆川	吹上	寺尾	国府	支給総量
U 字 溝(本)			85		55		140
ヒューム管(本)			8				8
総支給額(円)							1,068,060

8 農地・水・環境保全向上対策事業

農地や農業用水等の資源や農村環境を守り、質を高める農家、非農家を含めた活動組織の取組に支援を行った。

(1) 共同活動支援分

	協定期間							
活動組織名	締結	終了	交付	田 (1,100円/10a)				金額計(円)
	年度	年度	期 間	面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H19	H23	5	4, 494	494, 340			494, 340
高谷町 グリーンクラブ	H20	H24	4	3,760	413,600	274	19, 180	432,780
大塚 たんぼの会	H20	H24	4	13, 561	1, 491, 710	1,766	123, 620	1,615,330
細堀・木の西 みどりの会	H20	H24	4	3, 296	362, 560	507	35, 490	398,050
川原田 めぐみの里	H20	H24	4	3,007	330,770	243	17,010	347, 780

(2) 営農活動支援分

	協定期間				先進的當	営農			
活動組織名	締結	終了	交 付		名:大豆 /10 a)		名:施設トマト)円/10a)		金額計(円)
	年度	年度	期間	面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	支援 (円)	_
大塚 田んぼの会	H21	H24	3	1,022	76, 650	160	160,000	50,000	286, 650

9 水辺環境体験支援事業

寺尾中央小学校北側のビオトープを活用し、水辺の生き物の生息観察が出来る環境づくりを支援。

ビオトープ維持管理業務

- •委託費 30,000円
- ・期 間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

10 観光柚普及振興事業

太平山遊覧道路沿線及び太平山下水資源確保治山ダム周辺に植栽された柚の育成管理業務を地元自治会へ委託。

- •委託費 105,000円
- ·期 間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

11 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、市広報により自主駆除の周知を図ると ともに、背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸し出しを行った。また、公共施設について は、業者委託により駆除を行った。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸し出し状況

・背負式噴霧機 延べ50名

・高枝切り 延べ 3名

(2) 公共施設における駆除

·委託料 1,617,000円 (2回分)

· 駆除実績

ふ化期	地 区	樹 種	防除本数(本)	作業日数(日)	延べ作業者数(人)	散布薬剤(リッ゚)	備考
1	栃木市	桜、柿	2, 118	15	22	50,000	6/10から
	全 域	梅ほか	2, 110				6/24まで実施
2	II.	II.	2, 190	20	22	50,000	8/11から
							30まで実施
合計			4, 308	35	44	100,000	

12 有害鳥獸駆除事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- (1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの駆除
 - ・実施区域 寺尾地区全域、皆川地区の一部、吹上地区の一部
 - ・実施期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日
 - ・捕獲頭数 イノシシ:243頭、ニホンザル:4頭、ニホンジカ:45頭
- (2) カラス、ドバトの駆除
 - 実施区域 栃木地域全域
 - ・実施期間 平成23年3月12・13日
 - ・捕獲頭数 ドバト66羽、カラス105羽

13 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及 び地区保全森林を中心として、伐倒駆除及び樹幹注入を実施した。

事業実績

事業区分	事	業	量	事	業	費(円)	備	考	
衛生伐		7	8 m³		1	,071,000	不要木の除去	、薬剤散布	元(油材)
樹幹注入		2 1	5本			614, 250			

14 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道9路線、作業道及び大平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

・林道片角観音入線ほか

819,000円

(2) 林道維持補修工事等用原材料費

・ 林道片角観音入線ほか

365,550円

(3) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

• 委 託 費 56,000円

・実施期間 平成22年4月1日~平成23年3月31日

・業務内容 ダム周辺の清掃、草刈り等

15 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営を委託

・指定管理者 みかも森林組合

·指定管理期間 平成18年4月1日~平成23年3月31日

• 委 託 費 8,669,500円

(2) 施設管理

・施設用地の賃借料

3,383,021円

• 借地面積

34,900.2㎡ (地権者18名)

・賠償保険料(森林国営保険料) 865,955円

・施設修繕費(給排水設備等) 851,550円

(3) 施設利用状況

入園者	キャン	/プ場	バーベキュー場	スベリ台	コテージ		
	一般	オート			大	小	
24,365人	669人	1,359人	2,938人	670人	542人	769人	

16 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備の支援を行った。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業

対象森林面積

82.31ha

• 交付対象者

3 人

- 交付金額 1, 182, 450円
- (2) 森林整備事業費補助金
 - 対象森林面積

3. 2 ha

・交付対象者 みかも森林組合

• 交付金額

240.000円

17 木とのふれあい体験事業(森林環境学習支援事業)

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもら うため、市内の小学生を対象として間伐体験や木工教室を開催した。

- (1) 林業体験教室
 - ·期 日 7月30日(金)
 - ・参加者 寺尾中央小・寺尾南小の5・6年生 43人
 - · 内 容 間伐体験、木工教室
- (2) 水とみどりのふれあい体験活動
 - •期 日 2月19日(土)
 - ・参加者 親子等8組
 - ・内 容 木工教室、しいたけのほだ木づくり(駒打ち体験)、蛍の幼虫の放流

18 明るく安全な里山林整備事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業等を活用し、地域と一体となった里山 の環境整備を実施。

- (1) とちぎの元気な森づくり推進交付金事業
 - ア 将来まで守り育てるとちぎの里山林整備事業
 - ・実施個所 鍋山町地内(宝蓮寺周辺)里山林
 - 3. 5 ha 事業量
 - ・事業概要 管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金によ り支援(1団体)
 - 事業費 175,000円
 - 通学路や住宅周辺の安心・安全を確保するための里山林整備事業
 - · 実施個所 皆川城内町地内(皆川城東小通学路周辺) 里山林
 - 1. 0 ha ・事業量
 - ・事業概要 管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金によ り支援(1団体)
 - 50,000円 事業費
 - ウ 野生獣被害軽減のための里山林整備事業
 - (ア) 柏倉町地内
 - 実施個所 柏倉町地内里山林
 - 2. 0 ha 事業量
 - ・事業概要 管理協定に基づき管理団体が実施する里山の管理活動を補助金に より支援 (1団体)

- · 事業費 100,000円
- (イ) 梅沢町、鍋山町地内
 - · 実施個所 梅沢町、鍋山町地内里山林
 - 事業量 6.0 ha
 - ・事業概要 管理協定に基づき、藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施。
 - · 事業費 1,455,500円
- (2) 里山再生対策事業

野生獣被害軽減ための里山林整備事業で整備した里山4.0 haを対象として、刈払いされた藪、枝等の搬出・処分を実施。

- ・修景等環境保全・林内美化工事 409,500円
- 19 森を育む人づくり事業 (みんなの元気な森づくり支援事業)

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、地域や地域住民による森林 を活用した森づくり活動を補助金により支援

- 支援団体 3 団体
- ·交付金額 500,000円
- 20 緊急地域雇用創出・豊かな山づくり委託事業

緊急地域雇用創出事業を活用し市内林道8路線、作業道1路線及び森林浴遊歩道5路 線の側溝清掃、草刈を実施。

緊急地域雇用創出事業林道歩道除草側溝清掃業務委託

- ・託先 みかも森林組合
- ·委託料 6,510,000円
- 21 森林法に基づく許認可事務
 - (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
 - · 処理件数 0件
 - (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
 - 処理件数 4件
 - (3) 保安林の制限に関する事務
 - ・処理件数 0件
 - (4) 火入許可(栃木市火入れに関する条例)
 - 処理件数 5件
- 22 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務
 - (1) 鳥獣捕獲等の許可
 - ・処理件数 5件
 - (2) 鳥獣飼養許可
 - 処理件数 0件

- 23 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務
 - (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
 - · 処理件数 0件
 - (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
 - 処理件数 0件
- 24 林業種苗法に基づく許認可事務種子及び苗木等生産事業者の登録事務等
 - 処理件数 0件